

長井長義(1845-1929)は、化学という概念すら知られていなかった時代に、日本の化学の道を切り拓いて、薬学の礎を築いた「日本薬学の父」とも呼ばれている徳島の偉人。その功績を称えて平成23年には徳島大学長井長義映像評伝実行委員会により映画『こころざし—舎密(せいみ)を愛した男—』が製作された。今回の企画展示は「人間長井長義」をコンセプトにこの映画の写真も多く展示している。

ここで言う「こころざし」とは「自己の目標」の意味ではなく、人々の幸福に尽くす崇高な熱い思いである。この徳島の偉人から我々は「こころざし」を単に教わるのではなく、「こころざし」を積極的に学び取って、新しい未来の道を切り拓くことをめざす展示会である。



第5回特別展

徳島の偉人 長井長義展示会

展示期間 平成25年4月22日[月]~8月30日[金]

場所 徳島大学 ガレリア新蔵展示室 [日亜会館1F]

映画『こころざし』上映会と山田和広監督講演会

日時 平成25年6月3日[月] 16時30分~19時(映画上映時間は1時間48分)

場所 徳島大学 日亜会館2階

問い合わせ: 徳島大学総務部総務課文書・広報係 770-8501 徳島市新蔵町2丁目24番地 Tel.088-656-7021